

無人トラックに運転手ひかれる

トラックをバック、重機と接触、確認しようと降りてひかれる

[2014/11/5 16:28]

5日午前10時過ぎ、高知県の作業現場からトラックが無人のまま動き出し、運転手の女性(29)をひいた。運転手は意識不明の状態です。現場周辺では今年9月から下水道整備の工事が行われていて、運転手は作業現場にトラックをバックに入れていたが、トラックが後ろにあった重機と接触したため動けなくなり、運転席を降りて様子を見に行くとみられる。しかし、現場が傾斜していたため、トラックが無人のまま動きだし運転手が巻き込まれたという。県警では業務上過失傷害の疑いも視野に入れて事故の原因を詳しく調べている。

◆スリップ事故 注意◆

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

荷主と協力 防ごう 労災事故

<交通・労災事故の発生は？>

- ◇交差点
- ◇前をよく見ていなかった(前方不注意)
- ◇横断歩道がなかった
- ◇信号がなかった
- ◇動きだす前に、周囲の確認をしていなかった

転落事故、書類送検 労働基準監督署

2014年11月6日(木)7時45分

山形県の校舎改修工事現場で7月、男性作業員＝当時(45)＝が屋上から転落し死亡した事故で、労働基準監督署は5日、労働安全衛生法違反の疑いで、建築請負会社と同社現場代理人の男性(34)、防水専門会社と同社代表で雇用主の男性(57)の2法人2個人を書類送検した。送検容疑は7月21日、墜落する恐れのある高さ約12メートルの校舎屋上で作業員を作業させた際、手すりを設置しないなど、事故防止のために必要な措置を講じなかった疑い。同労基署によると、男性作業員は同僚数人と防水シートを張る作業をしていた。ロール状になっていたシートを、後ろ向きに歩きながら引っ張っていた際、高さ約40～50センチのへりに体が当たりバランスを崩して転落し、地上約1.8メートル付近に設置されていた金属性の足場にぶつかった後、地面に落ちた。ヘルメットをかぶっていたが、命綱は着けていなかった。

「ふと気づいたらはねていた」

横断中の男性、タクシーにはねられ重体

[2014/11/5 17:36]

5日午前2時45分ごろ、名古屋市の路上で、道路を横断していた男性がタクシーにはねられる事故があった。男性は病院に運ばれたが、意識不明の重体。警察はタクシーを運転していた容疑者(61)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕した。警察の調べに対し、容疑者は容疑を認めた上で、「ふと気づいたらはねていた」などと供述しているという。

交差点で右折待ち車に追突、83歳女性死亡

2014年11月5日 17:21

5日午後2時1分ごろ、栃木県の国道で、車両4台が絡む玉突き追突事故があり、最初に追突した軽貨物自動車を運転していた、無職女性(83)が間もなく病院で死亡が確認された。警察によると、軽貨物自動車が右折信号待ちをしていた乗用車に追突し、4台が玉突きで追突。